

平成29年度
アイラブつくばまちづくり補助事業
活動事例集



つくば市

アイラブつくばまちづくり補助事業活動事例集 目次

(1) 少子高齢化対策に関する事業

リレー・フォー・ライフ・ジャパン茨城実行委員会	P1
茨城県福祉介護事業協同組合	P2
かけはしねっと	P3
栗原スポーツ鬼ごっこクラブ支援者の会	P4
小児患者保護者のおしゃべり会	P5
サロンゆうゆう	P6
つくば遊ぼう広場の会	P7
つくばフォレストクラブ	P8
つくば子育てコミュニティワーク実行委員会	P9

(2) 環境保全及び地球温暖化対策に関する事業



つくば市環境マイスターの会	P10
---------------	-----


(3) 安心・安全なまちづくりに関する事業


通学路の安全を守る会	P11
研究学園グリーンネックレス グリーンの会	P12
つくば市マンション連絡会	P13
NPOつくばアーバンガーデニング	P14
全世代が全世代に係るまちづくり研究会	P15
地域密着ケンニイバンド	P16
特定非営利活動法人 研究学園・葛城	P17
フードビジョンサミット実行委員会	P18



(4) 教育への取組に関する事業



NPO法人子どものための救命教室	P19
和楽器体験会	P20
つくばテーブルゲーム交流協会	P21
TOKIHAつくば	P22
ゆうゆうゆう会	P23
ステラファミリア	P24
“こどものミカタ”養成講座実行委員会	P25
つくば鬼ゴッターズ	P26
VOLLEYBALL ENERGY実行委員会	P27
つくばアートセンター	P28
認定NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所	P29


団 体 名	リレー・フォー・ライフ・ジャパン茨城実行委員会
事 業 名	がん患者支援・がん検診啓発写真展
総事業費	158,219円
補助金額	125,000円
担 当 課	健康増進課
団体の活動概要	2人に1人ががんに罹患する現代において、市内のがん拠点病院における種々の取組やがん治療の進展を写真を使って紹介し、がん検診に対する市民の意識を高め、がん検診率アップを目指しています。また、がんについての啓発や、がん研究・患者支援への寄付を募ることを目的とした、チャリティーウォークイベント「リレー・フォー・ライフ・ジャパン茨城」を実施しています。
事業内容	市内のがん拠点病院の玄関ロビーや、研究学園駅前公園管理棟内において、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン茨城2016」の会場での啓発活動の様子及び各病院の院長・医師へのインタビューをパネルにして展示しました。また、大会案内や病院のがんへの取組のパンフレットなどを設置しました。
事業の成果	筑波大学に置いた写真展用チラシ250枚を全て配布できました。また、写真展で「リレー・フォー・ライフ・ジャパン茨城2017」への参加を呼びかけた効果もあり、参加者数が昨年度より100名以上増え、夜越え者の数も増えました。
今後の目標・展開	がん拠点病院での活動やつくば市での取組紹介は、大変好評です。これらは、「リレー・フォー・ライフ・ジャパン茨城」への参加者を増やすことにも貢献しているので、今後も継続していきます。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・パネル展示を通して、がんについての正しい知識や早期発見・早期治療のためのがん検診の啓発活動を行ったことを評価します。 ・今後も、このような啓発活動を地域や医療関係者と連携をとりながら、広く市民へ周知されることを期待します。
活動状況写真	 

団 体 名	茨城県福祉介護事業協同組合
事 業 名	つくば介護体験キャンプ2017
総事業費	474,551円
補助金額	150,000円
担 当 課	高齢福祉課
団体の活動概要	平成17年8月に設立しました。増大する介護需要に的確に対応した迅速かつ多様なサービスの提供を行うため、茨城県内の福祉介護事業を行う民間事業者が、相互に交流や情報交換を行い、サービスの質の向上に努め、各種の共同事業を通じて経営の効率化を図るとともに、更なる地域福祉の向上に資することを目的として活動を行っています。
事業内容	参加した子供たちと豊里ゆかりの森でバーベキューを行った後、介護施設にて高齢者との交流を行いました。また、「高齢者なら何ができるか、どのような工夫が必要か」など、子供たちが様々なことを考え、高齢者に喜んでもらえるようなレクリエーションを企画・実施しました。
事業の成果	実施日 平成29年8月6日（日）～7日（月） 実施場所 豊里ゆかりの森 参加者数 29名（4～9年生 男子13名 女子16名） レクリエーションを通して多くの高齢者と笑顔で交流でき、お互いの距離を縮めることができました。
今後の目標・展開	今回の体験で、子供たちに「お年寄りとの交流が楽しい」、「介護っていいな」と思ってもらえたことを大切に、高齢者との交流をより深められるレクリエーションを今後も継続していきます。
採択・実践のコメント	・介護施設で高齢者に合わせたレクリエーションを企画・実践することで、高齢者に対する理解や意識を向上させた事業として評価します。 ・介護に対する関心を持つことで、介護職を目指す子供たちが増え、介護職員不足という社会問題に貢献できる事業となることを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	かけはしねっと
事 業 名	在宅重症心身障害児の余暇活動を推進する事業
総事業費	106,859円
補助金額	100,000円
担 当 課	障害福祉課
団体の活動概要	かけはしねっとは、医療的ケアを必要とする子供の親が立ち上げた会です。子供を中心として当事者家族だけでなく、サポートする医療・福祉等の各関係機関が、連携することで「かけはしの輪」を広げ、安心して健やかに生活できるような地域社会の実現を目指して活動しています。
事業内容	在宅生活を送る重症心身障害児とその家族や、医療福祉等各関係事業者の交流を目的として、かけはしねっと交流会を開催しました。
事業の成果	実施日 平成29年7月17日（月・祝）13:30～16:00 実施場所 筑波大学附属病院 けやきプラザ 参加者数 87名（医療ケアが必要な子供を育てる家族21組含む） 内容 心魂プロジェクトによるパフォーマンスと参加者同士の情報交換 医療ケアが必要な子供を育てる家族の皆さんのみならず、医療・福祉関係の事業所の方にも多く参加いただきました。
今後の目標・展開	「参加してよかった」、「いつながりができた」と思ってもらえる活動を今後も継続して実施します。また、障害児者のみならず地域の皆さんが楽しめ、関わりを持つ機会となるような活動に取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	・医療的ケアを必要とする子供を持つ保護者同士の交流の場を創出し、情報交換を行ったことで、相互協力のきっかけづくりの事業になったことを評価します。 ・医療福祉関係事業者にこの事業を広めることで、医療的ケアを必要とする子供を持つ保護者だけでなく、地域に根ざした連携活動となることを期待します。
活動状況写真	

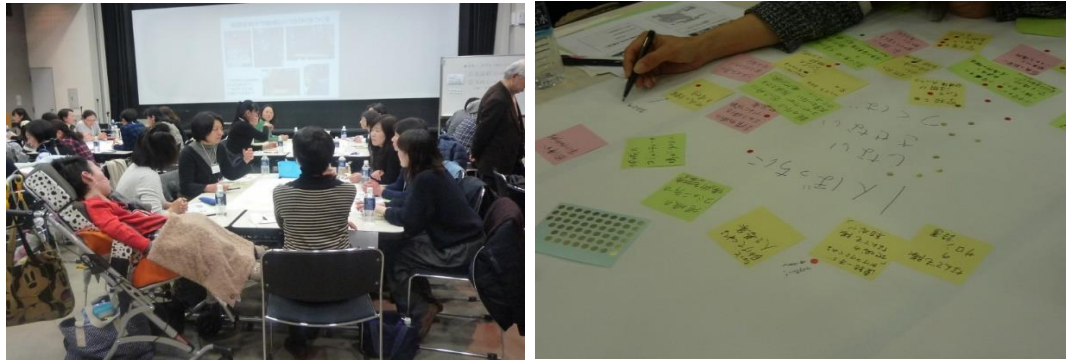
団 体 名	栗原スポーツ鬼ごっこクラブ支援者の会
事 業 名	スポーツ鬼ごっこを楽しもう！友だちの輪を広げよう！！
総事業費	216,818円
補助金額	50,000円
担 当 課	スポーツ振興課
団体の活動概要	遊びを通して、運動能力だけでなく、社会性やコミュニケーション力を育てていきたいと願い、子供たちが自ら考えて遊ぶ機会や、友達と集団で遊ぶ場づくりとして、スポーツ鬼ごっこを中心とした集団遊びを定期的実施しています。
事業内容	1 毎週月曜日放課後に栗原小学校校庭でスポーツ鬼ごっこ 2 体験会の実施 3 スポーツ鬼ごっこ大会への参加 等
事業の成果	定期利用児童が、年度初めの14名から24名に増えました。練習試合（13名）や、つくば大会（15名）を行い、11月には東京で開催された全国大会へ出場することができました。また、定期的に参加がかなわない児童に関しても、単発行事として参加できる体験会（5月・11月）、スポーツ鬼ごっこ水鉄砲大会（44名）、芋掘り（22名）を実施し、多くの子供たちに開かれた活動ができました。
今後の目標・展開	今後も、安定して集団遊びができる場を提供できる体験会などを行い、仲間を増やし、活動を継続していきます。
採択・実践のコメント	・地域の子供たちと様々な交流事業をすることで、スポーツ鬼ごっこの定期利用児童増加につなげたことを評価します。 ・スポーツ鬼ごっこと地域の交流事業の両輪で会員を増やししながら、スポーツ鬼ごっこが地域の事業として定着することを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	小児患者保護者のおしゃべり会
事 業 名	在宅重症心身障害児と小児患者の余暇活動を推進する事業
総事業費	160,818円
補助金額	133,000円
担 当 課	障害福祉課
団体の活動概要	在宅重症心身障害児とその家族、また筑波大学附属病院に入院している小児患者をはじめとする入院患者が、安全かつ安心して余暇活動を体験し、英気を養う機会を提供しています。
事業内容	<p>1 夏祭り 緑日、NPO法人Smiling Hospital Japan 堀口まり ピアノと歌のコンサート</p> <p>2 クリスマス会 ピエロと遊ぼう、サンタさんからのプレゼント配布 クリスマス工作</p>
事業の成果	<p>1 夏祭り 実施日 平成29年8月19日(土) 参加者数 患者家族124名 ボランティア22名</p> <p>2 クリスマス会 実施日 平成29年12月3日(日) 参加者数 患者家族75名 ボランティア17名</p> <p>子供たちが、家族や友人たち、地域ボランティアと共に、安心・安全な病院内で、季節行事を楽しみ、相互理解を深めることができました。</p>
今後の目標・展開	地域学生ボランティアの参加が定着し、様々な年齢層が楽しめるイベントとなりました。参加家族も毎回楽しみにしており、院内でできることには限りがありますが、できる限り参加家族の望むイベント内容にしていきます。
採択・実践のコメント	<p>・病院の医師・看護師、医療メーカー、病院内店舗の企業や学生ボランティアまでも巻き込み、事業を実施できたことを評価します。</p> <p>・今後も、企業からの支援等を上手く利用し、参加家族の希望に沿った内容で事業が実施できることを期待します。</p>
活動状況写真	 


団 体 名	サロンゆうゆう
事 業 名	研究学園地区に新しく住みついた高齢者のためのコミュニティ・カフェ
総事業費	232,065円
補助金額	130,000円
担 当 課	地域包括支援課
団体の活動概要	ここ数年、急速に人口増加した研究学園地区に引越ししてきた高齢者は、近所に知人もなく、自宅に閉じ籠もりがちです。高齢者の孤立を防ぐためのサロンを平成27年4月から定期的に月4回、13時から3時間、開催しています。健康管理と患者学の学習、脳トレと筋トレゲーム、合唱、おしゃべり等で参加者の交流を深めています。
事業内容	第1・3月曜日と第2・4火曜日に開催し、平均24名が参加しています。主宰者の医師による健康講話の他、参加者それぞれが毎朝起床時に血圧を測定した結果や検診結果を理解しての生活習慣（食生活、嗜好品、生活リズム、運動等）の改善による自己健康管理に助言しています。
事業の成果	年2回、区会を通じてのチラシ配布を行う他、ポスターやチラシ設置に協力的な事業者からの紹介と口コミにより、毎月1～2名新規参加者が増えています。毎回平均24名の参加があり、参加者間の交流が進み、新住民の孤立化防止に役立っています。また、参加者の90%が週4日以上自宅血圧測定を実施し、介護予防効果がみられています。要支援者、要介護1の短時間デイサービスの役割も果たしています。
今後の目標・展開	研究学園地区の区会の協力を得て、各戸にサロンのチラシを配布し、閉じ籠もり高齢者をできるだけサロンへ誘い出したいと思います。サロンの開催は二次介護予防事業に匹敵する内容であり、退職した医療関係者等がサロンで体験、学習していただき、その地区の住民とともに、このようなサロンを開くのを支援したいと思います。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業の継続により参加者間のコミュニケーションが進み、サロン日以外での交流も増え、高齢者の孤立化防止になっていることを評価します。 ・今後は、医療とコミュニケーションの両面を持ったモデル事業とします。ますます発展していくことを期待します。
活動状況写真	



団 体 名	つくば遊ぼう広場の会																														
事 業 名	ゴンタで夏休み2017																														
総事業費	215,900円																														
補助金額	150,000円																														
担 当 課	こども政策課																														
団体の活動概要	「つくば遊ぼう広場の会」は、平成15年に設立しました。遊びを人と人とのつながりと捉え、より豊かな遊びの環境づくりを目指しています。桜運動公園内で市の協力を得て、冒険遊び場を維持管理しています。																														
事業内容	<p>1 ゴンタで夏休み2017 実施日 平成29年8月1日（火）、2日（水） 20日（日）、21日（月） 内容 自由な外遊び、工作教室</p> <p>2 写真展「遊びにおいでよ♪子育て冒険広場『ゴンタの丘』の14年」 実施期間 平成29年9月26日（火）～10月9日（月・祝） 実施場所 つくばLALAガーデン</p> <p>3 ゴンタの丘でさがそう！身近な虫たちの世界 実施日 平成29年10月28日（土） 内容 虫の観察会</p>																														
事業の成果	<table border="0"> <tr> <td>参加者数</td> <td>8月1日</td> <td>大人21名</td> <td>子供35名</td> <td>計56名</td> <td>20家族（雨天）</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8月2日</td> <td>大人90名</td> <td>子供127名</td> <td>計217名</td> <td>78家族</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8月20日</td> <td>大人46名</td> <td>子供41名</td> <td>計87名</td> <td>28家族</td> </tr> <tr> <td></td> <td>8月21日</td> <td>大人55名</td> <td>子供86名</td> <td>計141名</td> <td>46家族</td> </tr> <tr> <td></td> <td>10月28日</td> <td>大人12名</td> <td>子供12名</td> <td>計24名</td> <td></td> </tr> </table>	参加者数	8月1日	大人21名	子供35名	計56名	20家族（雨天）		8月2日	大人90名	子供127名	計217名	78家族		8月20日	大人46名	子供41名	計87名	28家族		8月21日	大人55名	子供86名	計141名	46家族		10月28日	大人12名	子供12名	計24名	
参加者数	8月1日	大人21名	子供35名	計56名	20家族（雨天）																										
	8月2日	大人90名	子供127名	計217名	78家族																										
	8月20日	大人46名	子供41名	計87名	28家族																										
	8月21日	大人55名	子供86名	計141名	46家族																										
	10月28日	大人12名	子供12名	計24名																											
今後の目標・展開	今後も、「子育て冒険広場ゴンタの丘」を継続して開放し、その中で、多くの人とつながり、豊かな遊びの環境づくりに取り組んでいきます。																														
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・新規事業として写真展を加えたことで、事業の見える化となり、新規の利用者拡大につながったことを評価します。 ・工作教室や虫探しなどを継続的に実施することで、子育て家族が参加しやすい事業になることを期待します。 																														
活動状況写真	 																														


団 体 名	つくばフォレストクラブ								
事 業 名	おぐろくの森・新ソバ試食会								
総事業費	180,315円								
補助金額	100,000円								
担 当 課	高齢福祉課								
団体の活動概要	平成20年より、つくば市の里山などの森林の再生・環境保全のボランティア活動を行っています。会員は主に元気な高齢者を中心に約30名が所属しています。現在は主に荃崎地区の里山「おぐろくの森」の再生、古道の整備に取り組んでいます。平成28年からは、耕作放棄地約1,000㎡を再生させ、そばを育てています。								
事業内容	荃崎地区の耕作放棄地で、地元の農家さんの協力を得て、「常陸秋そば」を育てました。地元のそば打ちボランティアをはじめ、民生委員、区会、住民の協力を得て、地域の高齢者（主に75歳以上の独居老人）に打ち立ての新そばを提供しました。								
事業の成果	<table border="0"> <tr> <td>実施日</td> <td>平成30年1月27日（土）、28日（日）</td> </tr> <tr> <td>宅配したそば</td> <td>485食（昨年度304食）</td> </tr> <tr> <td>参加ボランティア数</td> <td>52名（昨年度30名弱）</td> </tr> <tr> <td>会場</td> <td>6か所（昨年度4か所）</td> </tr> </table>	実施日	平成30年1月27日（土）、28日（日）	宅配したそば	485食（昨年度304食）	参加ボランティア数	52名（昨年度30名弱）	会場	6か所（昨年度4か所）
実施日	平成30年1月27日（土）、28日（日）								
宅配したそば	485食（昨年度304食）								
参加ボランティア数	52名（昨年度30名弱）								
会場	6か所（昨年度4か所）								
今後の目標・展開	荃崎地区全体のイベントに発展させたいと考えています。そば打ち会場を区会単位で設け、茹でたそばを会場まで食べに来てもらい、高齢者の外出の機会を増やしていきたいと考えています。								
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・多雨と害虫被害により収穫量が減少し、実施困難な状況を区会をはじめとする地域ボランティアの協力を得ることで、配布増加分にも対応し、実施したことを評価します。 ・今後も、少しでも多くの区会や地域ボランティアを巻き込んだ荃崎地区の高齢者に楽しんでいただけるイベントとして、定着することを期待します。 								
活動状況写真									


団 体 名	つくば子育てコミュニティワーク実行委員会
事 業 名	つくば子育てコミュニティワーク
総事業費	257,454円
補助金額	200,000円
担 当 課	こども政策課
団体の活動概要	平成29年夏に、子育て支援に携わる有志により結成された任意団体です。子供や子育て支援に関わる様々な立場の市民がフラットに集い、地域の情報や課題を共有し、新たなネットワークや協働の場を創出することを目的に活動しています。
事業内容	コミュニティワークについての理解を深め、今後の具体的な活動につなげるための「つくば子育てコミュニティワーク キックオフイベント」を開催しました。コミュニティワークの意義や可能性について理解を深め、交流しながら地域の課題について共有することができました。
事業の成果	実施日 平成30年2月24日（土）14:00～17:00 実施場所 つくばイノベーションプラザ 大会議室・中会議室 参加者数 71名（同伴の子供8名を含む） 内容 講演「世田谷区のコミュニティワークが育んだもの」 ワーク「コミュニティワーク、まず一歩」
今後の目標・展開	ワークで出された課題や希望を基に、テーマを設定して議論を深め、具体的な活動につなげるコミュニティワークを企画開催していきます。
採択・実践のコメント	・子育てにとどまらず、一人一人の力をいかした地域や個人の課題の解決、生活環境の向上に向けた熱意あるイベントになったことを評価します。 ・子育てに携わる様々な主体が集うことで、子育て環境の課題解決に向けた支援活動になっていくことを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	つくば市環境マイスターの会
事 業 名	筑波山すごろくゲーム
総事業費	290,000円
補助金額	200,000円
担 当 課	環境課
団体の活動概要	「つくば市環境マイスターの会」は、つくば市と筑波大学の連携による「つくば市環境マイスター育成事業」で1級に認定された環境マイスターの有志による団体です。つくば市の豊かな自然環境を多くの方々に知っていただくために、自然観察会・筑波山すごろくゲームなどの環境教育活動を、つくば市内の小学生を対象に行っています。
事業内容	「筑波山すごろくゲーム」は、立体地図や平面地図の上にすごろく用の図を載せ、自然環境に関するクイズに回答しながら、コマを進めるものです。最後に筑波山の絵図に動植物のシールを貼って復習します。つくば市環境マイスターが解説を入れながらゲームを展開し、多くの子供たちに地域の自然環境を学ぶ機会を提供しました。
事業の成果	実施場所 大冒険児童館、上郷児童館、宋児童館、並木児童館、官間小学校、 小田小学校、作岡小学校（2回実施）、Biviつくば（2回実施） 参加者数 平成29年7月25日（火）18名、7月31日（月）56名 8月7日（月）39名、8月20日（日）16名 10月17日（火）16名、11月9日（木）23名 12月17日（日）15名、12月19日（火）47名 平成30年1月19日（金）11名、1月26日（金）26名 計
今後の目標・展開	次年度以降も児童館・小学校の放課後こども教室やBiviつくば交流サロン等で継続して実施していきます。
採択・実践のコメント	・担当部署との協働により情報の共有化が図られ、新たな事業会場として上郷児童館、Biviつくばでの事業実施につながったことを評価します。 ・今後は、この筑波山すごろくゲームをきっかけとして、市民の環境意識を高め、つくば市の自然を見守っていく活動となることを期待します。
活動状況写真	



団 体 名	通学路の安全を守る会
事 業 名	地域づくりを考える情報交換・勉強会
総事業費	270,891円
補助金額	128,000円
担 当 課	市民活動課
団体の活動概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 通学路の安全に関する活動 2 学校と地域の防犯・防災活動 3 子供の貧困対策 4 地域包括ケアシステムに関する事業 5 各種団体相互のコーディネート 6 高齢者の健康管理に関する活動
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 通学路の草刈り、枝木の伐採、のぼり旗管理、登下校パトロール 2 学校と地域の防災訓練、防災授業 3 子供の貧困対策として、学用品、生活用品、食料の支援 4 地域包括ケアシステムに関し、在宅医療、訪問看護、見守り支援居場所づくり、引き籠もり問題についての講演会・勉強会 5 各種団体間のコーディネートにより、共同でのイベントや講演会の開催
事業の成果	<p>実施期間 平成29年4月1日（土）～平成30年3月8日（木）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 児童・生徒の登下校時の安全確保のため、年間を通してパトロールを実施しました。 2 特に地域包括ケアシステムに関する事業に力を入れ、住民に生活支援の意味と必要性を強調する勉強会などを実施しました。結果として少しずつ理解と協力が得られるようになりました。
今後の目標・展開	平成27・28・29年度の3年間、アイラブつくばまちづくり補助金を受けて活動をしてきました。これまでの実績を踏まえて、地域住民が健康で安心して暮らせるように積極的な活動を展開していきます。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々なテーマの活動に従事した参加者たちが、活動を通して横のつながりを構築できたことを評価します。 ・ 今後も、地域コミュニケーション促進のために、地域と共に歩む息の長い継続事業になることを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	研究学園グリーンネックレス グリーンの会
事 業 名	アイラブ タウン
総事業費	218,349円
補助金額	150,000円
担 当 課	道路維持課
団体の活動概要	研究学園駅周辺の自然豊かな環境と調和したまちづくり活動を行い、住民のコミュニティづくりに寄与しています。
事業内容	花植えや維持管理作業を通して住民同士の交流を図りました。 また、全てのプランターの買換えを行い、木製のものから、腐らない材質で大型のものに変更しました。これによって、水やり回数を削減でき、事業継続が容易になりました。
事業の成果	以下の場所で花植え及びその維持管理を実施しました。 1 アダプト・ア・ロード制度を活用した研究学園駅周辺の植樹マス10ヶ所 2 研究学園駅前の円形ベンチ内及び植樹下を活用したプランター20個 3 サークスマンション前の植樹下を活用したプランター7個 会員数が、大人14名 子供3名から、大人17名 子供4名に増加しました。 通行人からも「ご苦労様」、「きれいですね」等の声をかけられることが多くなりました。
今後の目標・展開	研究学園駅前ロータリーに隣接する商店・企業、マンションなどと連携して、駅前に花のベルトを構築する活動を長く継続できるように、行政、住民、商店・企業と連携した仕組みの構築を目指します。
採択・実践のコメント	・地域住民自らが、花の植付け・維持管理を行いながら、環境美化を目指すだけでなく、地域コミュニティの輪が年々大きくなっていることを評価します。 ・今後も、新たな住民の参加者を増やしながら、継続的に取り組むことを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	つくば市マンション連絡会
事 業 名	マンション居住者および管理組合のためのセミナー・学習会
総事業費	107,175円
補助金額	100,000円
担 当 課	営繕・住宅課
団体の活動概要	当会は、つくば市とNPO法人、市民が協力し平成25年に設立しました。マンション管理組合のネットワークは、茨城県では当会が最初です。マンション管理と地域社会に対するマンション住民の意識向上のため、セミナーや学習会を開催し、住環境の改善を図っています。
事業内容	マンションでの安心居住に向けた情報提供、意識向上を目的として、一般市民、特につくば市内のマンション居住者や良好な住環境の形成や地域づくりに関心のある個人と団体（関連事業者を含む）を対象に、セミナー（5月）と学習会（12月・2月）を開催しました。
事業の成果	参加者数 1 セミナー「建物・マンションに長期にわたって住もう・利用するために」34名 2 学習会 「マンションの災害時・緊急時の対応-事例と対策-」 22名 3 学習会 「初めての大規模修繕～どのような準備をするのか～」 24名 アンケートでは、ほとんどの参加者から良い、非常に良いの評価をいただきました。
今後の目標・展開	マンションの増加に伴い、将来は県内や全国規模の団体と連携していく必要があると考えています。認知度を高め会員を増やし、行政やNPOと連携しながら、マンションだけでなく地域の住環境整備のために活動を広げ、近い将来には自主運営することを目指していきます。
採択・実践のコメント	・マンション居住者やマンション管理に関わる者が抱える諸問題について、他団体との情報・意見交換を行うセミナーや学習会が開催されたことを評価します。 ・今後も、マンション住民及び管理組合の知識の向上、さらに地域コミュニティの醸成に向けた意識啓発活動になることを期待します。
活動状況写真	



団 体 名	NPOつくばアーバンガーデニング
事 業 名	花とアートでつくばの駅前を美しく
総事業費	195,502円
補助金額	113,000円
担 当 課	学園地区市街地振興室
団体の活動概要	緑豊かで美しいまちづくりを目指して、TXつくば駅前や松見公園等で活動しています。公共地に花壇（まちの庭）をつくり、花の持つ「いやしの力」に出会いと楽しみを見い出せるよう花壇管理と交流活動を行っています。
事業内容	花のある美しい公共地を維持するため、リニューアルしたプランターに花植えを行った後、多くの参加者と共に、水やりや除草などの体験をしていただき、環境の整備・管理を行いました。
事業の成果	ボランティアとして公共地の環境整備に参加することで、自分たちのまちを自分たちの手で作っている達成感が育まれました。また、リニューアルしたプランター8基を新たに設置することで、美しい座り空間も駅前に創出できました。
今後の目標・展開	TXつくば駅前や松見公園等で、市民の誰もが参加できる花や緑をいかした美しいまちづくりを続けられるように、資材や灌水の仕組みを確保していきます。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・花を植えた後も管理作業を丹精込めて行い、心癒される美しい景観を維持し続けている活動を評価します。 ・今後は、当活動を継続することで、多くの市民が参加するだけでなく、つくば駅前に対する愛着やセンター地区の活性化につながることを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	全世代が全世代に係るまちづくり研究会
事 業 名	まちづくり・モデル地区創成支援
総事業費	108,808円
補助金額	100,000円
担 当 課	地域包括支援課
団体の活動概要	つくば市で高齢化比率の高い荃崎地区を対象に、市民レベルでできる生活支援事業を住民の皆さんと考え、実践していく体制づくりを行っています。
事業内容	主に荃崎地区の住民の方と、その他区会、シルバークラブ、ふれあい相談員、民生委員等で活躍されている方を対象に、以下の事業を実施しました。 1 地域が持っている社会資源に関するアンケート調査 2 「皆さんの困りごとを皆で支え合おう」をテーマとしたフォーラム 3 生活支援に関するワークショップ
事業の成果	1 アンケート調査の実施 配布人数 1,800名 回答数 719名 回収率 39.9% 2 フォーラムの開催 実施日 平成29年10月21日(土) 実施場所 荃崎交流センター 参加者数 110名 3 ワークショップの開催 実施日 平成30年2月10日(土) 実施場所 荃崎交流センター 参加者数 65名
今後の目標・展開	住み慣れたところで安心・安全に暮らすことができるような体制づくりを行政と協働して進めていきます。
採択・実践のコメント	・この事業が、荃崎地区の多くの市民にとって、地域で支えあう生活支援活動の啓発となったことを評価します。 ・今後は、協働の関係を保ち、生活支援体制の役割分担を行うことで、有益な事業となっていくことを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	地域密着ケンニイバンド
事 業 名	WE LOVE TSUKUBA まちづくりCD
総事業費	51,761円
補助金額	50,000円
担 当 課	市民活動課
団体の活動概要	地域密着のオリジナルソングを制作し、つくば市内のイベントなどに出演しています。楽曲、ステージを通して地域の良さを発信しています。
事業内容	1 地域密着オリジナルソングの制作 2 参加型レコーディングイベント 3 CD制作 等
事業の成果	市民参加型のレコーディングイベントを行った際に、イベントテーマソングを録音し、CD-Rにしてイベント会場で使用しました。また、「まつりつくば」及び「食と酒東北まつり」にて、ライブを行いました。このような活動によって、多くの方々に地域の良さを再発見していただくことができました。
今後の目標・展開	来年度は、4月にCDを完成させて完成イベントを行い、より多くの方々へ発信していきます。
採択・実践のコメント	・経費の不足分をクラウドファンディングで調達し、熱意を持って最後まであきらめずに、まちづくりCD制作にあたったことを評価します。 ・今後も、制作したCDを利用して、多くのイベントに出演し、まちの賑わいづくりの活動を続けていくことを期待します。
活動状況写真	 



団 体 名	特定非営利活動法人 研究学園・葛城
事 業 名	TX研究学園・葛城 千本桜まちづくり事業
総事業費	196,250円
補助金額	150,000円
担 当 課	沿線開発整備室
団体の活動概要	平成24年に特定非営利活動法人として認可を受け、葛城地区でのまちづくり活動を行っています。平成19年3月からスタートした「千本桜まちづくり事業」では、植樹した約700本の桜の維持管理を年間を通じて行うとともに、研究学園駅前イルミネーション事業や防犯パトロール事業に参画し、地域の賑わいづくり、安心・安全なまちづくりに貢献する活動を行っています。
事業内容	今までに植樹した約700本の桜（ソメイヨシノ、シダレサクラなど）の維持管理として桜周辺の除草、枯れた桜の除去、新たな桜の補植などを行いました。
事業の成果	1 剪定・ゴミ拾い 実施日 平成30年1月27日(土) 10:00～12:00 参加者数18名 2 補植・穴掘り作業 実施日 平成30年2月26日(月) 9:00～14:00 参加者数16名 3 植樹 実施日 平成30年3月10日(土) 9:00～15:00 参加者数26名 3月10日(土)の活動の様子が、NHK水戸県域放送で同日の12:11～12:13に放映されました。
今後の目標・展開	桜の成長が、まちの魅力づくりや地域のコミュニティ形成につながると思われることから、多くの方々が参加できるようなイベントを計画し、まちづくりに貢献していきたいと思えます。
採択・実践のコメント	・平成19年から継続的に今までに800本の桜を植樹し、会員ができる日に、できる場所で、できる作業を継続して、維持管理に努めていることを評価します。 ・今後も、 <u>1,000本の事業完了</u> を目指し、植樹と維持管理に努めることで、地域の賑わいづくりと地域交流の促進に貢献することを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	フードビジョンサミット実行委員会
事 業 名	フードビジョンサミット TSUKUBA2017&フードベースマーケット TSUKUBA2017
総事業費	830,000円
補助金額	50,000円
担 当 課	農業政策課
団体の活動概要	平成29年に任意団体を発足し、食と農に関する活動を行っています。茨城・つくばの各機関（行政・金融・研究・教育）と連携を取り、関係者や民間企業及び県内在住の方と学びや交流を行い、地域活性化を図りながら農業分野の発展に結びつける活動をしています。
事業内容	茨城・つくばの食と農の更なる発展を目的とした「フードビジョンサミット TSUKUBA2017&フードベースマーケット TSUKUBA2017」を開催しました。
事業の成果	実施日 平成29年11月19日（日）11:00～16:30 実施場所 イーアスつくば 参加者数 シンポジウム 約150名 フードベース 約1,000名 当初の予定より多くの方に御来場いただきました。来場者のつくばへの期待感を肌で感じることができ、農業と科学技術に関心を持っておられる方が多くいらっしゃることを実感しました。
今後の目標・展開	茨城・つくばの食と農の発展に寄与し、新たな創造と価値を生み出していきます。地産地消（地方創生）活動を軸に、今後も継続的に実施し、公益活動に取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	・茨城の食を集めたフードベースマーケットを中心に、数多くの集客を得られたことを評価します。 ・今後は、生産者と消費者を結びつける農業イベントとして、発展していくことを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	NPO法人子どものための救命教室
事 業 名	子どものための救命教室開催事業
総事業費	326,818円
補助金額	200,000円
担 当 課	警防課
団体の活動概要	「つくば市の全ての子供たちに救命教育」を目標に活動しているNPO法人です。未就学児と小学生の子供たちが、保護者と一緒に参加できる救命教室を開催しています。
事業内容	「親子で参加する救命講習会」を開催しました。子供たちは命の仕組みを理解すると共に、年齢や発達に応じた救命の知識を体験を通して学びました。保護者は消防による救命講習を受講し、親子で命について考えることができました。講習を修了した子供たちには「キッズ救命隊」の認定カードと缶バッジをプレゼントしました。
事業の成果	実施日 平成29年7月23日（日）、10月22日（日）、12月3日（日） 平成30年3月4日（日） 実施場所 つくば市中央消防署 参加者数 207名
今後の目標・展開	今後は消防署のみならず、小学校などでの教室開催を増やし、より多くの子供たちが年齢相応の救命知識を身に着け、周りの人に対する優しい気持ちを育ていけるように活動を継続します。
採択・実践のコメント	・担当部署とお互いの特性や立場を理解し、目的を共有して市民協働で事業を行ったことを評価します。 ・今後も、関係各所との協働関係を保ちつつ、広く子供とその保護者に救命の大切さを継続して伝えられる事業になることを期待します。
活動状況写真	 



団 体 名	和楽器体験会
事 業 名	つくばで和楽器体験
総事業費	64,761円
補助金額	47,000円
担 当 課	文化芸術課
団体の活動概要	つくば市内で活動する箏・三絃グループの「箏春会」と、尺八グループ「竹桐会」のメンバーが中心となって立ち上げた、和楽器の楽しさを伝える団体です。実際に和楽器に触れ、身近に感じてもらう機会を設けることで、和楽器に親しんでもらい、日本の伝統文化を通じた幅広いコミュニケーション活動を目指しています。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 琴の演奏体験 二種類の箏の演奏体験を行い、音色や弾いた感触の違いを楽しんでもらいました。また、「さくらさくら」の練習後、体験者同士で即興の合奏を行いました。 2 塩ビ管での尺八作成 塩ビ管で尺八を作成した後、実際に音が出るよう指導を行い、経験者による簡単な尺八講習を行いました。
事業の成果	<p>実施日 平成29年7月16日（日）10:00～12:00、13:00～15:00</p> <p>実施場所 ふれあいプラザ 大会議室</p> <p>参加者数 大人約30名 子供約10名</p> <p>実際に演奏することで、和楽器そのものや日本の伝統音楽に対する興味・関心につながったと参加者の反応から確信できました。</p>
今後の目標・展開	<p>スタッフ、参加者と共に積極的な参加姿勢から会場の雰囲気は終始活気にあふれ、第1回としては十分な手ごたえを感じました。次回は「和楽器の種類を増やす」、「プログラム（何をするのか）を明確にする」、「参加対象である親子への働きかけ」などの反省を踏まえ、活動を継続させていきたいと思えます。</p>
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・塩ビ管での尺八作成から音出しまでを体験でき、和楽器を身近に感じられるよう工夫された事業内容であったことを評価します。 ・今後は、開催時期と会場を工夫するなどして、より多くの市民が和楽器に触れられる機会を創出する有益な事業となることを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	つくばテーブルゲーム交流協会
事 業 名	テーブルゲームを利用した地域・世代間の交流活動
総事業費	109,436円
補助金額	50,000円
担 当 課	市民活動課
団体の活動概要	平成28年12月に設立し、つくば市内でボードゲームを利用した交流活動を行っています。現在の会員数は5名で、初対面の人や異なるバックグラウンドを持った人と楽しむことができるボードゲームの特徴をいかしたイベントの企画・運営を行っています。
事業内容	家族連れや初心者が楽しめるボードゲームを実施する「つくば駅前ゲーム会」の開催を中心に、大学生をターゲットにした「夜のゲーム会」、大人数で楽しむトークゲーム「夜のゲーム&トーク」、特定のジャンルに絞ったボードゲーム「これだけゲーム会」、人間が駒として参加する人間将棋の「人間ガイスター」を開催しました。
事業の成果	1 「つくば駅前ゲーム会」参加者数 延べ464名 実施回数 13回 2 「夜のゲーム&トーク」 参加者数 延べ104名 実施回数 11回 1年間の活動を通して、新しい層にも周知していくことができ、徐々に参加者が増えていきました。イベントへのリピーターも増え始め、市民に需要があると感じました。少しずつですが認知されていると感じました。
今後の目標・展開	これまでのイベントを継続すると共に、ターゲットを絞ったイベントを開催し、新しい層にもボードゲームの魅力を発信していきます。また、ボードゲームを身近に感じられるような活動もしていきます。
採択・実践のコメント	・筑波大学、筑波学院大学の学生も巻き込んだ市民活動を展開することで、つくばのまちづくりに官・学・民の三者が関わったことを評価します。 ・ <u>今後も</u> 、少しでも多くの市民が参加できるように、内容と会場を工夫し活動することを期待します。
活動状況写真	


団 体 名	TOKIHAつくば
事 業 名	TOKIHAつくば サマーキャンプ
総事業費	4, 430, 710円
補助金額	100, 000円
担 当 課	国際交流室
団体の活動概要	TOKIHAつくばは、UCバークレーやスタンフォード大学をはじめとする海外名門大学の大学生と日本の高校生が交流し、英語のみならず多様な環境で様々なことを学ぶ機会を提供しています。
事業の内容	海外の大学生が作成したワークショップを通じて、日本の高校生に様々な学びを提供する4泊5日の宿泊型研修を実施しました。大学生の体験を高校生に共有することができました。
事業の成果	実施日 平成29年8月1日（火）～5日（土） 実施場所 筑波学院大学、筑波研修センター 参加者数 高校生46名 英語力の向上のみならず、自分自身について深く考え、自分のやりたいことは何か、求められるものは何かなどを考えるキャリア教育にもなりました。
今後の目標・展開	来年の夏にも開催できるよう準備を進めていきます。来年は規模を拡大し、より多くの高校生に参加していただけるよう運営していきます。
採択・実践のコメント	・ 県南の高校を直接訪ね、担当教師の賛同を得たうえで広報活動を行い、募集人員以上の参加者を得たことを評価します。 ・ 今後も、海外の大学カウンセラーを交えた活発な議論によってできる多種多様なプログラムが、グローバルリーダーの養成につながることを期待します。
活動状況写真	 


団 体 名	ゆうゆうゆう会
事 業 名	吃音のある子ども達支援事業
総事業費	213,424円
補助金額	100,000円
担 当 課	教育指導課
団体の活動概要	吃音のある子供たちが、吃音を持ちながらも健やかに成長発達できるように支援する会です。茨城県内の言語聴覚士、教員、言友会会員が中心になって、幼稚園児から中学生までの吃音がある子供たちと話す練習をしたり、遊んだりして、話すことや自分に自信を持てるよう支援しています。同じような症状を持っている子供や大人に会うことで、孤独や不安を解消し、話すことに慣れていくことを目標としています。
事業内容	吃音がある子供が大人と触れ合い、人前で発表したり、話すことを練習する中で、吃音と向き合い、自信をつけて楽しく遊ぶことができました。学校卒業後に社会に出る練習として、吃音のある高校生をアルバイトに雇用しました。今年度も1名が就職を決め、社会に羽ばたきます。
事業の成果	実施期間 平成29年4月16日（日）～平成30年1月21日（日）計10回 実施場所 春日交流センター、カフェベルガ（音楽会のみ） 参加者数 延べ94名 内容 遊び、散歩、カレー作り、音楽会
今後の目標・展開	広報を行い、吃音についての理解を広めていきます。また、スタッフを増やして事業の継続を目指していきます。
採択・実践のコメント	・孤独になりがちな吃音のある子供たちが、その症状に応じた仲間づくりをできるような環境を創出したことを評価します。 ・今後も吃音のある子供たちが、前向きな生活を送れるよう、吃音への社会的理解を得られるような活動を期待します。
活動状況写真	


団 体 名	ステラファミリア
事 業 名	スイートコンサートNo. 5 & No. 6、みんなで作るコンサート
総事業費	356,500円
補助金額	100,000円
担 当 課	文化芸術課
団体の活動概要	つくば市を中心に、お気に入りの場所で音楽を楽しむお手伝いをする音楽家のグループです。易しい解説や楽しい楽器体験を盛り込んだ音楽会を各地で行っています。小さなサロンから大ホールのイベントまで、素敵な音楽をお届けしています。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 無料公開リハーサル、スイートコンサートNo. 5の開催 ソプラノ、ヴァイオリン、ハープによる音楽会、茶菓子付きの交流会 2 みんなで作るコンサートNo. 4の開催 参加者のアンサンブルを楽しむ参加型のコンサート 3 無料公開リハーサル、スイートコンサートNo. 6の開催 フルート、チェロ、ハープによる音楽会、茶菓子付きの交流会
事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> 1 実施日 平成29年7月16日（日）14:30～15:30 17日（月・祝）13:00、15:10の2公演 実施場所 パティスリー・アランマリー 来場者数 14名/ 60名 2 実施日 平成29年11月3日（金・祝）13:00～16:30 実施場所 ノバホール 小ホール 参加者数 16名 来場者数 32名 3 実施日 平成30年1月26日（金）14:30～15:30 27日（土）14:00～16:30 実施場所 エヌズカフェ/ ノバホール 小ホール 来場者数 54名/ 60名
今後の目標・展開	カフェでの公開リハーサルとノバホールでの公演の二本立てを活用することで、より多くの方が世代を超えて交流する場になると確信しました。発信する情報内容（車椅子、ベビーカーでの鑑賞可など）や発信方法を「消費者目線」で見直し、音楽文化活動を応援してくださる店舗や企業との協働もより深めていきます。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・前回と違う会場で実施したことで、普段コンサートホールに行けない市民への鑑賞の場の拡大に努めたことを評価します。 ・今後も、継続的に車椅子やベビーカーでの鑑賞が可能な、多くの人へ開かれたコンサートであることを発信していき、日常生活の延長線上に音楽を届ける活動の継続を期待します。
活動状況写真	

団 体 名	“こどものミカタ”養成講座実行委員会
事 業 名	“こどものミカタ”養成講座-特別支援教育支援員向け基礎講座-
総事業費	548,181円
補助金額	150,000円
担 当 課	特別支援教育推進室
団体の活動概要	平成28年夏に、複数の団体・専門家が集まって活動を開始しました。特別支援教育に関わる人に、質の高い実践的な学びの機会を継続的に提供することで、異なる特性を持った子供たちを支える支援者の質・スキルの向上を図り、子供一人一人の可能性を伸ばす教育環境を作ることを目的に活動しています。
事業内容	「“こどものミカタ”養成講座-特別支援教育支援員向け基礎講座-（第1シーズン）」（全3回の連続講座）を実施しました。子供たちと関わる際の見立て、手立て、役立て方を自ら具体的に考え、各現場での支援技術を向上させました。また、講座の開催を通して、専門家や市民活動団体、受講者同士の地域ネットワークを構築しました。
事業の成果	実施日 平成29年9月23日(土・祝)/ 10月28日(土)/ 11月18日(土) 13:10~16:10 (第3回のみ13:10~17:00) 実施場所 つくば市民大学 参加者数 43名/ 43名/ 44名
今後の目標・展開	講師陣、受講者と共に、プログラムを更に改善し、来年度以降も基礎講座を定期的に開催していきます。また、新たな講座やイベントの開催も予定していきます。
採択・実践のコメント	・現場のニーズにそった講座を実施し、発達障害児への学習支援や障害理解等に関する専門研修を提供できたことを評価します。 ・今後は、講座で得た知識が、日々の支援に役立てられるよう期待します。
活動状況写真	 

団 体 名	つくば鬼ゴッターズ
事 業 名	鬼ごっこのある街づくり～スポーツ鬼ごっこを知ろう！観よう！やってみよう！～
総事業費	109,663円
補助金額	50,000円
担 当 課	スポーツ振興課
団体の活動概要	つくば鬼ゴッターズは、つくば市を中心にスポーツ鬼ごっこの普及と、子供の体力向上を目的に活動しています。子供の外遊びの機会増大や体を楽しく動かせるようなイベントを開催しています。
事業内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ鬼ごっこの体験会や親子で楽しく触れ合うことができるイベントを開催しました。 2 教育現場で活用できる鬼ごっこ教材の教員向け研修を実施し、中学校部活動のオフシーズンのトレーニングに採用されました。 3 審判研修を実施し、公認審判員が20名になりました。
事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ鬼ごっこ体験会 開催日 平成29年12月21日（木） 平成30年 1月9日（火）、28日（日） 2月3日（土）、18日（日） 3月1日（木） 延べ180名の参加 2 教員向け研修 開催日 平成29年12月26日（火） 3 審判研修 開催日 平成30年1月13日（土）
今後の目標・展開	継続的なスポーツ鬼ごっこの体験会の開催と、教育現場で活用ができるような教材の開発、研修の実施を行っていきます。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「クリスマスカップ」の開催など積極的に事業に取り組んだことを評価します。 ・今後は、口コミだけに頼らない広報の工夫をして、体験会などの事業への参加者が増えることを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	VOLLEYBALL ENERGY実行委員会
事 業 名	VOLLEYBALL ENERGY (バレーボールエナジー) ~バレーボールでつくばに活気を!~
総事業費	61,569円
補助金額	50,000円
担 当 課	スポーツ振興課
団体の活動概要	生涯スポーツの一選択肢となる“バレーボール”を、つくば市ならではの貴重な経験をもつ講師から楽しく学ぶことで、子供たちにスポーツの楽しさを伝え、活気を与えると共に、今後のスポーツ継続や人材交流を促すことを目的として活動しています。
事業内容	Vリーグに所属する、つくばユナイテッドSun GAIA 瀧澤選手を講師として迎え、市内の参加希望小学生を対象にバレーボールの楽しみ方を指導していただく体験会を実施しました。
事業の成果	実施日 平成30年1月8日(月・祝) 実施場所 豊里体育館 参加者数 小学1年生4名、2年生4名、3年生4名、4年生2名 5年生10名、6年生6名、補助ボランティア10名
今後の目標・展開	バレーボールを一緒に楽しむことで、友達づくりのきっかけもできました。スポーツ継続、人材交流を更に促進するため、継続的に活動に取り組んでいきます。
採択・実践のコメント	・バレーボールを通して、ボールの扱い方や体の動かし方を学び、皆で力を合わせる楽しさを感じられるような事業となったことを評価します。 ・地域の人材を有効活用し、生涯スポーツのきっかけづくりとなる事業になることを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	つくばアートセンター
事 業 名	つくば山麓アートタウンを歩いて・観て・聴いて
総事業費	278,921円
補助金額	143,000円
担 当 課	文化芸術課
団体の活動概要	平成24年に設立し、一年を通して、芸術文化活動による国際交流と地域活性化を目的として活動しています。
事業内容	つくば山麓にある筑波ふれあいの里にて、一般市民（幼児から大人まで）を対象に開催しました。作品鑑賞の中でアーティストと直接触れ合うことによって、参加者に芸術作品をより身近に感じてもらうことができました。
事業の成果	参加者数 平成29年11月5日（日）大人50名 子供40名 11月12日（日）大人20名 子供20名 11月26日（日）大人20名 子供30名 子供たちは、言葉がわからなくても通訳を通して熱心に海外作家の話聞き、作品を感覚で感じ取りながら観ることができました。
今後の目標・展開	自然環境の中での作品は、美術館の空間とは違い、開放的な美術鑑賞をすることができます。市内の小学生や中学生にもっと参加してもらえるように、今後取り組んでいきたいと思えます。
採択・実践のコメント	・海外の芸術家と接し、一緒に作品を作る体験をすることで、芸術面だけでなく国際交流の面でも貢献できたことを評価します。 ・今後は、参加者の目線に立ったチラシ作成や、筑波山麓で実施される類似の事業と連携することで、より多くの参加者が得られる事業になることを期待します。
活動状況写真	

団 体 名	認定NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所
事 業 名	子どもを支えるチームづくり講座～連携のためのファシリテーション～
総事業費	403,352円
補助金額	150,000円
担 当 課	教育指導課
団体の活動概要	<ol style="list-style-type: none"> 1 既存の学校になじめずにいる子供たちのための「ライズ学園」の運営 2 教育に関する講座の開催 3 学校等への社会人講師の紹介・コーディネート 4 実績と研究成果をまとめた教材開発・普及活動 5 被災地の学校への支援
事業内容	NPO法人日本ファシリテーション協会フェロー徳田太郎氏を講師として招き、小中学校教職員、特別支援教育支援員、スクールカウンセラー等、子供と関わる仕事をする人を対象として、チームづくりの基本となる「聞きあう関係づくり」、「考えあう場づくり」のファシリテーション講座（計3回、各回完結）を実施しました。
事業の成果	<ol style="list-style-type: none"> 1 実施日 平成30年1月28日（日）10:00～16:00 実施場所 市民ホールやたべ 2 実施日 平成30年2月11日（日）10:00～16:00 実施場所 南3パークビル会議室 3 実施日 平成30年2月25日（日）10:00～16:00 実施場所 市民ホールつくばね <p>延べ参加者数52名 参加者からは「仕事に取り入れていきたい」、「違う職業の方との交流、意見は新しい視点を与えてくれた」等の感想をいただきました。</p>
今後の目標・展開	継続して講座を開催し、ファシリテーションに関する学びを深めていきます。また、チームづくりをテーマとした講座も開催していきます。
採択・実践のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・「聞きあう関係づくり」、「考え合う」というファシリテーションの手法・概念を学ぶことで、同じ子供を支える者同士の連携を図る事業となったことを評価します。 ・今後は、今回の受講者がファシリテーション技術を一人でも多くの人に紹介し、子供をめぐる環境改善の一助となることを期待します。
活動状況写真	

アイラブつくばまちづくり補助事業一覧

ページ	団 体 名	申請事業区分	
	事 業 名	補 助 額	担 当 課
1	リレー・フォー・ライフ・ジャパン茨城実行委員会	少子高齢化対策に関する事業	
	がん患者支援・がん検診啓発写真展	125,000円	健康増進課
2	茨城県福祉介護事業協同組合	少子高齢化対策に関する事業	
	つくば介護体験キャンプ2017	150,000円	高齢福祉課
3	かけはしねっと	少子高齢化対策に関する事業	
	在宅重症心身障害児の余暇活動を推進する事業	100,000円	障害福祉課
4	栗原スポーツ鬼ごっこクラブ支援者の会	少子高齢化対策に関する事業	
	スポーツ鬼ごっこを楽しもう！友だちの輪を広げよう！！	50,000円	スポーツ振興課
5	小児患者保護者のおしゃべり会	少子高齢化対策に関する事業	
	在宅重症心身障害児と小児患者の余暇活動を推進する事業	133,000円	障害福祉課
6	サロンゆうゆう	少子高齢化対策に関する事業	
	研究学園地区に新しく住みついた高齢者のためのコミュニティ・カフェ	130,000円	地域包括支援課
7	つくば遊ぼう広場の会	少子高齢化対策に関する事業	
	ゴンタで夏休み2017	150,000円	こども政策課
8	つくばフォレストクラブ	少子高齢化対策に関する事業	
	おぐろくの森・新ソバ試食会	100,000円	高齢福祉課
9	つくば子育てコミュニティワーク実行委員会	少子高齢化対策に関する事業	
	つくば子育てコミュニティワーク	200,000円	こども政策課
10	つくば市環境マイスターの会	環境保全及び地球温暖化対策に関する事業	
	筑波山すごろくゲーム	200,000円	環境課
11	通学路の安全を守る会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	地域づくりを考える情報交換・勉強会	128,000円	市民活動課
12	研究学園グリーンネックレス グリーンの会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	アイラブ タウン	150,000円	道路維持課
13	つくば市マンション連絡会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	マンション居住者および管理組合のためのセミナー・学習会	100,000円	営繕・住宅課

アイラブつくばまちづくり補助事業一覧

ページ	団 体 名	申請事業区分	
	事 業 名	補 助 額	担 当 課
14	NPOつくばアーバンガーデニング	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	花とアートでつくばの駅前を美しく	113,000円	学園地区市街地振興室
15	全世代が全世代に係るまちづくり研究会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	まちづくり・モデル地区創成支援	100,000円	地域包括支援課
16	地域密着ケンニイバンド	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	WE LOVE TSUKUBA まちづくりCD	50,000円	市民活動課
17	特定非営利活動法人 研究学園・葛城	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	TX研究学園・葛城 千本桜まちづくり事業	150,000円	沿線開発整備室
18	フードビジョンサミット実行委員会	安心・安全なまちづくりに関する事業	
	フードビジョンサミット TSUKUBA2017&フードベースマーケット TSUKUBA2017	50,000円	農業政策課
19	NPO法人子どものための救命教室	教育への取組に関する事業	
	子どものための救命教室開催事業	200,000円	警防課
20	和楽器体験会	教育への取組に関する事業	
	つくばで和楽器体験	47,000円	文化芸術課
21	つくばテーブルゲーム交流協会	教育への取組に関する事業	
	テーブルゲームを利用した地域・世代間の交流活動	50,000円	市民活動課
22	TOKIHAつくば	教育への取組に関する事業	
	TOKIHAつくば サマーキャンプ	100,000円	国際交流室
23	ゆうゆうゆう会	教育への取組に関する事業	
	吃音のある子ども達支援事業	100,000円	教育指導課
24	ステラファミリア	教育への取組に関する事業	
	スイートコンサートNo.5&No.6、みんなでつくるコンサート	100,000円	文化芸術課
25	“こどものミカタ”養成講座実行委員会	教育への取組に関する事業	
	“こどものミカタ”養成講座-特別支援教育支援員向け基礎講座-	150,000円	特別支援教育推進室
26	つくば鬼ゴッターズ	教育への取組に関する事業	
	鬼ごっこのある街づくり～スポーツ鬼ごっこを知ろう！観よう！やってみよう！～	50,000円	スポーツ振興課

アイラブつくばまちづくり補助事業一覧

ページ	団 体 名	申請事業区分	
	事 業 名	補 助 額	担 当 課
27	VOLLEYBALL ENERGY実行委員会	教育への取組に関する事業	
	VOLLEYBALL ENERGY(バレーボールエナジー)～バレーボールでつくばに活気を！～	50,000円	スポーツ振興課
28	つくばアートセンター	教育への取組に関する事業	
	つくば山麓アートタウンを歩いて・観て・聴いて	143,000円	文化芸術課
29	認定NPO法人リヴォルヴ学校教育研究所	教育への取組に関する事業	
	子どもを支えるチームづくり講座～連携のためのファシリテーション～	150,000円	教育指導課